

東京外国為替市場委員会 第 277 回会合 議事録

開催日時	2025 年 1 月 28 日
場 所	日本銀行
議 長	井上 吉康
副 議 長	大澤 孝元
副 議 長	小橋 暁史
書 記	桜 健一
出 席 者	23 名

I. GFXC の動向について

桜書記より、12/5-6 日にオンラインで GFXC 会合が開催され、グローバル外為コードの改定案が合意されたことが報告されました。また、改定後のグローバル外為コードが、1/24 日に GFXC のホームページで公表された旨の情報共有がありました。コード改定の完了を踏まえ、小橋副議長、桜書記より、改定後のグローバル外為コードやディスクロージャーカバーシートの翻訳を、Code Of Conduct 小委員会において行う方針が説明されました。また、小橋副議長より、コード遵守先に対する改定版外為コードの周知や再遵守の検討の働きかけなどについて、Code Of Conduct 小委員会において今後の進め方を議論する方針である旨の説明があり、異論は示されませんでした。

桜書記より、GFXC 会合において、グローバルにみたコードの遵守状況の推移について説明があったほか、バイサイドに対するコード遵守促進の重要性などが議論された旨、情報共有がありました。このほか、桜書記より、ISDA の FX Definition 改定に向けたスケジュールについて情報共有がありました。

II. 2024 年 10 月実施の取引高サーベイの結果について

片岡準委員より、「外国為替取引高サーベイ」（2024 年 10 月調査分）の概要について説明があり、調査結果を当日対外公表することが報告されました。

III. フォレックスセミナーについて

高山委員より、2 月に開催予定のフォレックスセミナーについて、セミナーのテーマや登壇者が報告され、準備状況に関する報告がありました。

IV. 市場委 HP サーバー契約更新について

福田委員より、委員会のホームページについて、契約更新を行う旨の提案があり、特段異論は示されませんでした。

V. 市場委 HP サーバー契約更新費支払いについて

福田委員、井上議長より、例年、12 月は委員会本会議を休会としていることを踏まえ、今後は、委員会のホームページについての契約更新を実施する際、メールでの経費支出の申請・承認を実施して、会計年度内に支払いを実行することが提案され、特段異論は示されませんでした。

VI. 年次総会に向けた準備について

大原準委員より、年次総会（2024 年分）を次回 2 月本会議開催と同時に実施することから、各小委員長は、各々の小委員会での 2024 年の活動内容および今後の課題等を年次報告書にまとめたうえで共有して欲しい旨、報告がありました。

VII. その他

井上議長、小林委員より、店頭デリバティブ取引情報の報告制度の拡充について、固有商品識別子（UPI）導入に向けた最近の状況に関する紹介がありました。

井上議長より、IOSCO がプリヘッジにかかる市中協議文書を公表し、コメントを募集している旨の情報共有がありました。

以 上

東京外国為替市場委員会委員名簿 (1月28日現在)

< 委員 >

議長・BCP 小委員長	○井上 吉康	(モルガンスタンレーMUFG証券)
副議長・E コマース小委員長	○大澤 孝元	(バークレイズ銀行)
副議長・Code Of Conduct 小委員長	○小橋 暁史	(みずほ銀行)
書記	○桜 健一	(日本銀行)
運営小委員長	○寺脇 一紀	(三菱UFJ信託銀行)
広報小委員長	○福田 京子	(オーストラリア・ニュージーランド [®] 銀行)
法律・コンプライアンス小委員長	○田中 裕貴	(三井住友信託銀行)
教育小委員長	○高山 典大	(野村証券)
市場調査・バイサイド小委員長	○鈴木 保匡	(三井住友銀行)
	○星野 昭	(シティグループ証券)
	○小林 良平	(JP モルガン・チェース銀行)
	○十時 潤一郎	(上田東短フォレックス)
	○宗川 雄視	(LSEG)
	○平島 圭志	(CLS)
	○大熊 貴之	(野村アセットマネジメント)
	○井上 裕嗣	(BNP パリバ銀行)
	○山崎 照永	(EBS デイリング・リソースジャパン)

< 準委員 >

	○星 義浩	(マネー・ブローカーズ・アソシエーション)
	○大原 豪	(三菱UFJ銀行)
	○南 英明	(みずほ銀行)
	○由良 啓輔	(バークレイズ銀行)
	○平田 拓也	(三井住友銀行)
	○片岡 賢治朗	(日本銀行)

< オブザーバー >

	松浦 晃弘	(財務省)
--	-------	-------

(注) 敬称略 (順不同)。○は今回出席。